

自治基本条例の必要性・意義について

<グループ A>

過程・議論が大切

このようなものにしたい

NO!! から始まる
なくても良い

基本条例なくても
よいのでは

スタート

この条例のつく
る過程の議論の
高まりが大切で
ある

条例の制定を急が
ず、議論の内容を十
分に周知

住民自治の理解
の促進を図るこ
とが大切

どの都市の条例を見ても
同じようであるが、
結果の条例より条例を
つくる過程が最も大事
である。

時間をかけても
いいので、市民や
地域が参加する
条例をつくる

どうやってこのまちを
つくっていくか、自ら
が考える

多様な考えがあ
る時代、基本的な
理念は必要

この条例は最
高規範の条例
であるが、抽象
的であり具体
性がない。でき
るだけ具体的
な文言が必要
である。

枠を外れたよ
うな「ドロくさ
い」条例であつ
て欲しい。

基本条例で市
民の意識を変
えられれば望
ましい。

前例にないも
のを嫌がらな
いで！)

より良いまち
にするための
戦力となる

住民責任を明
確にする為の
住民投票制度
を定める

市や地域など
がそれぞれ独
特のまちづく
りをしていく
必要がある。

これからの市
政は、市民参加
が不可欠であ
る。そのため
にも基本条例が
必要

市民自治を議
成するために
基本条例は必
要

市民との国際
交流（自治会
の中で）

参加の仕組み
をつくるため
に条例を

市民、議会、行
政の役割分担
結果責任を明
らかに（権利と
義務）

条例の内容を
規範性のある
ものとすべき

情報 (key)

市民参加を活
発効果的にす
るため情報の
共有
問題点の認識、
解決策の検討
等にタウンミ
ーティングが
必要

常日頃からの
情報の受・発信
を幅広く行う
べき

市民意識の改革のために

地域や行政に
関わりやす
くなる制度をつ
くって挙げる
参画意識

市民が生き生
きと社会参加
できる地域をつ
くるため自治
基本条例は
ぜひ必要

人々の意識を
前向きに

この条例により
住民意識の変
革のきっかけ
になれば良い

市民の意識改
革のためにも
基本条例は
必要

住民の意識を
高めるため
に必要

市民協働のまち
づくりに向けた
市民、行政…
の意識改革の
為にも必要
脱!!おまかせ
民主主義

市民と行政の
かわり方に共
有するために

行政

行政の姿勢に
自治基本条例
推進する意欲
が必要

企業

企業の責任。ワ
ークシェアリン
グの徹底

地域

まちで生きる
それなりの責
任を感じる

地域でできる
ボランティア
は何か？

自治基本条例は
具体的に、
規制的内容が
必要（責任と
参加目標を明
確にする）

自治会のあり
方等について
ふれるべき

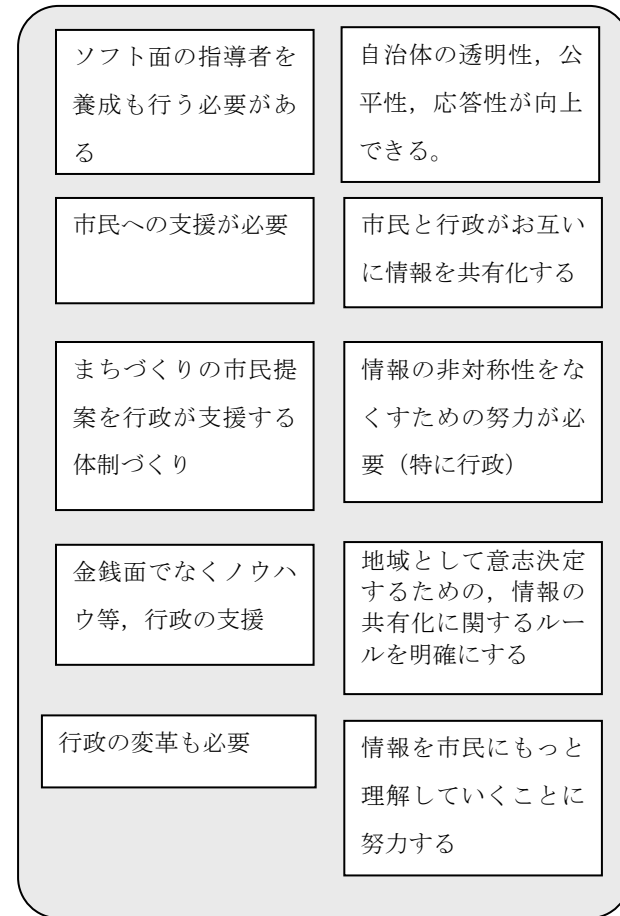
コミュニティー
活動について
真剣に対応
すべき。

地域（小学校
単位）自治制
度の確立

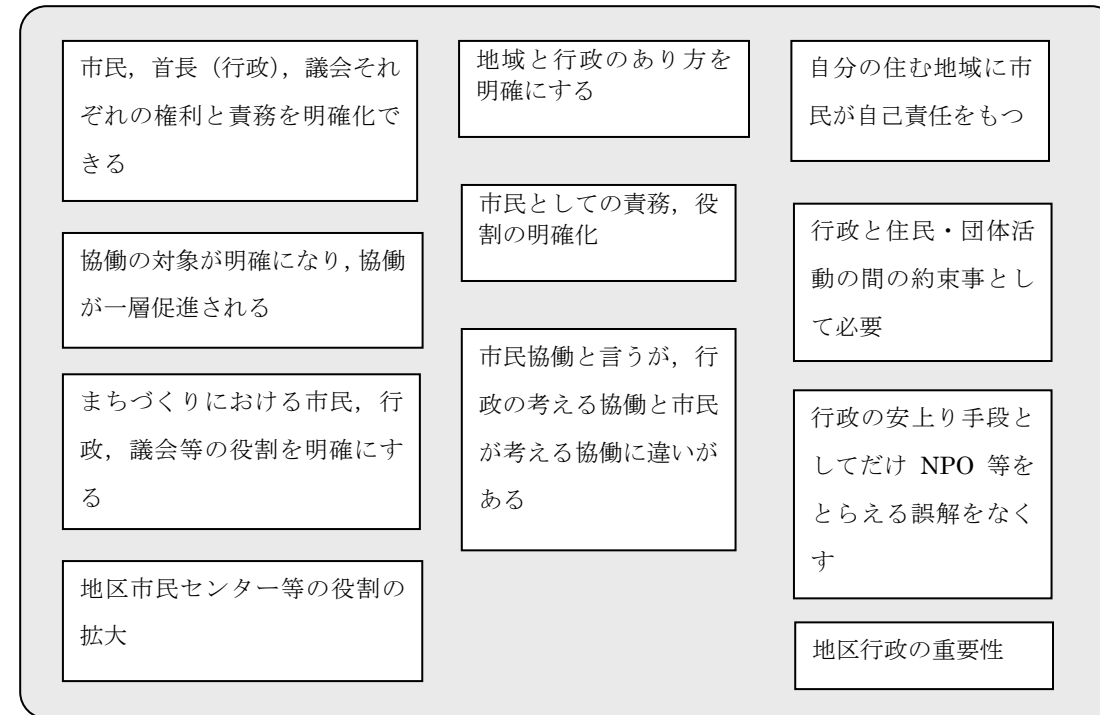
地域まちづくり
組織に新しい
発想が必要。
（自治会依存
には限界が多い
のでは）

<グループB>

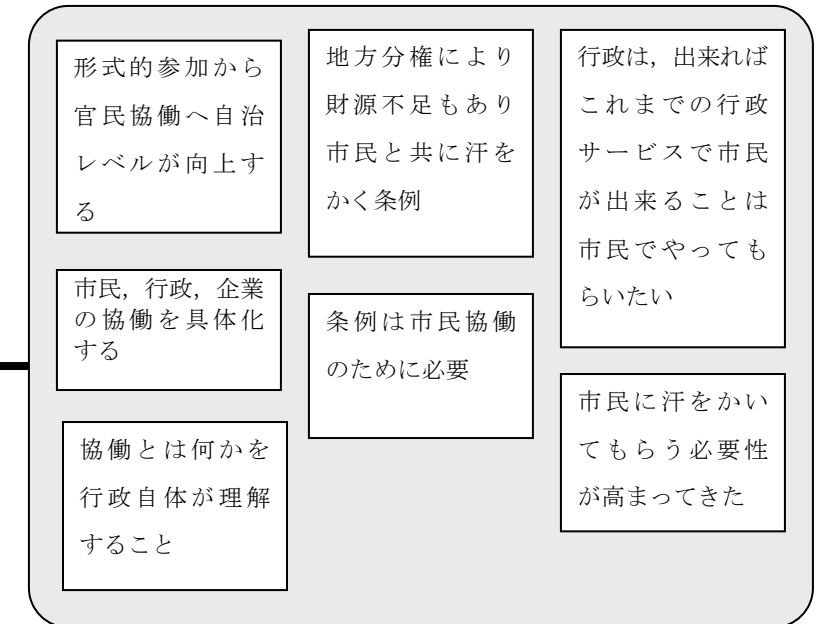
市民が行政に期待すること



役割分担のルールづくり

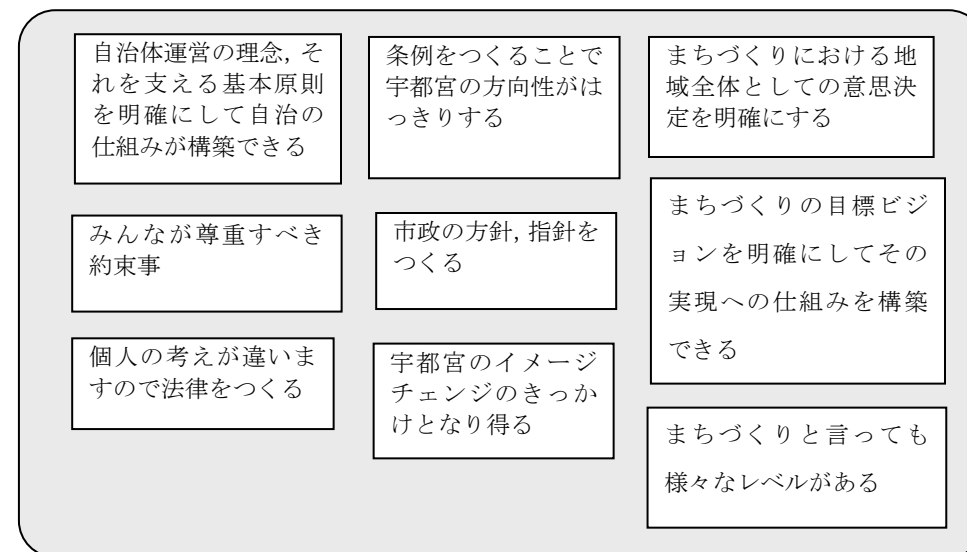


行政が市民に期待すること

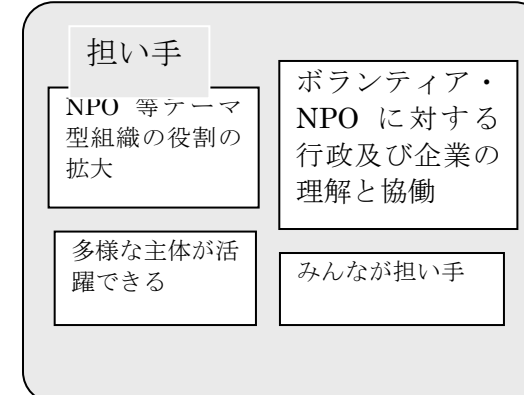


ルールづくり

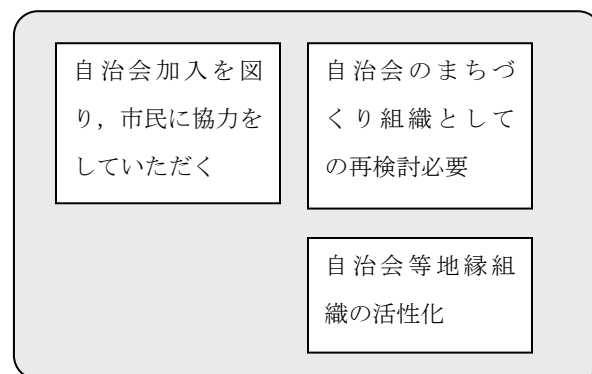
まちづくりのルール



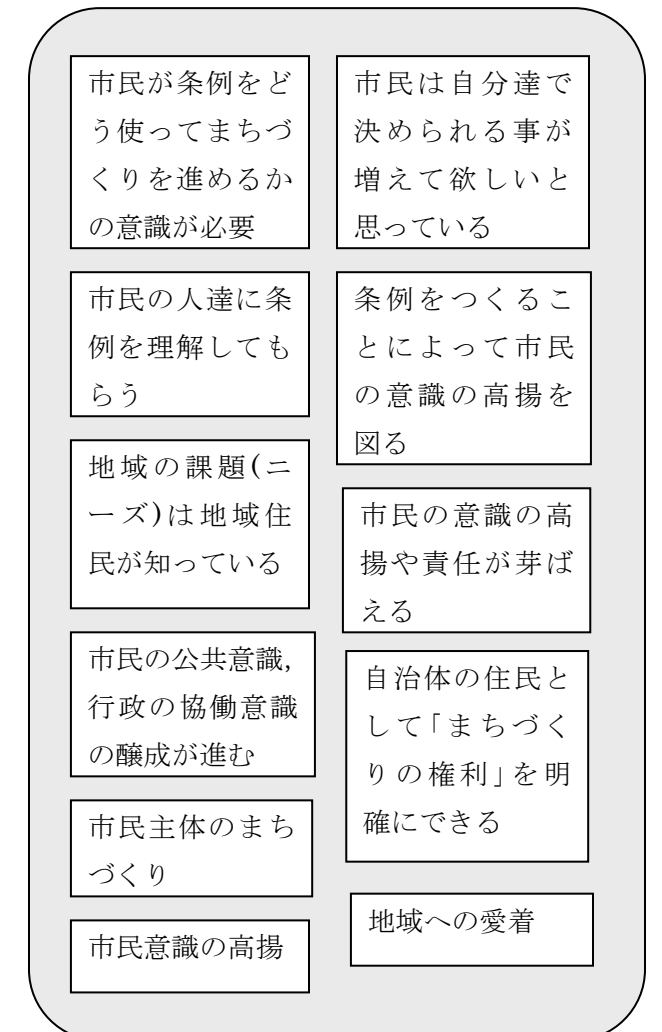
地域以外の団体活動



自治会 担い手



市民の意識高揚



公としての法人化！？

<グループC>

